



2014～15年度テーマ

# 中村ロータリークラブ

## 例会記録 (2014～2015)

会 長/一 藤 勝 之

幹 事/白 木 久 雄

会報委員長/山 川 博 之

創 立/昭和38年10月2日

例会日/水曜日 12:30～13:30

例会場/新ロイヤルホテル四万十

事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F

TEL 0880-35-4551 FAX 0880-35-4553

●ホームページ <http://www.nakamura-rc.com/>

週報 No.2388

第2519回 平成27年1月28日(晴れ)

本日のプログラム: 臨時クラブ総会 (会員スピーチ 寺田 敏春会員)

2月4日(水)のプログラム: ゲストスピーチ 四万十市ALT

デービット・クラウザー様 キャロリン・スタフォード様

2月11日(水)のプログラム: 休会 (建国記念日)

### 【会長報告・挨拶】 一藤会長

- ・1月28日は「データとプライバシーの日」。  
アメリカ、欧州の27カ国の公的機関や企業が2008年から実施しています。

### 【幹事報告】 白木幹事

- ・RI日本事務局より
  - 1) 2月のロータリーレート 1ドル→118円
  - 2) 2015年1月の半期報告書及び人頭分担金請求
- ・四万十RCより週報拝受
- ・社) 中村青年会議所より新年賀詞交換会の礼状
- ・先週の理事会承認報告  
岡本淳会員体調不良により出席免除申請を受理

### 【委員会報告・会員発言】

田辺親睦委員長

本日、長寿祝いを行います。午後6時30分よりレストラン八雲ですので出席の皆様にはよろしくをお願いします。

### 【臨時クラブ総会】 一藤会長

1月14日の理事会におきまして、中村ロータリークラブの定款第3条、所在地域に従来の四万十市、黒潮町に土佐清水市を加える改正案をご承認いただきました。本日の臨時クラブ総会で会員の皆様方にご承認をいただきたいと思います。ご意義ございませんか。

(会場より「異議なし」の声)。

それではただちにガバナー事務所提出します。手続きに約1カ月かかるそうです。

臨時クラブ総会 閉会



## 【本日のプログラム】

## 会員スピーチ 寺田 敏春会員



## 「土佐くろしお鉄道（株）の概要」

中村線は昭和38年に土佐佐賀、45年に中村まで開通。62年の国鉄民営化の際、中村線存続のため「土佐くろしお鉄道」ができました。

宿毛線が平成9年、県東部のごめん・なはり線が平成14年開業。総延長110Kmの鉄道を持っています。間にJ R線が80Km挟まっており、安芸の営業所に私も月2回ほど行きますが、乗り換え含めて3時間半かかる。二つの会社があるようなものです。

中村・宿毛線は四万十市はじめ、土佐清水や大月も含めた沿線7市町村の運営協議会と県が半分ずつ支援の基金を出しています。大きな特色が全国唯一のループトンネル「川奥トンネル」で若井駅と荷稻駅の間にあります。延長2キロを半径350メートルの円を描いて高低差40メートルを稼いでいます。

幡多地域の人口は四万十町を除いて9万人弱。中村・宿毛線は平成25年の輸送人員が67万9000人です。ピークは平成11年の133万人でした。特急は平成11年頃で66万人、現在24万人です。収入はピーク時8億3000万円が現在3億7700万円。平成25年は1億7200万円の赤字になりました。4億円稼いでもこの赤字。しかもレールや枕木の交換、車両の定期検査などには国、県、沿線自治体3分の1ずつの補助があります。6000万円ほどの固定資産税も免除して頂いた上でのこの数字です。

皆さん、高知や高松、岡山方面にはぜひ列車をご利用ください。線路は一度無くなると絶対復活しません。

私の出身地石川県では、能登半島の先端に珠洲という観光地が賑わっていましたが、鉄道を廃止してからは閑古鳥が鳴いています。鉄道がなくなり、ぽつんと地名だけになったら、印象に残らなくなります。

私の持っている4両編成の2000系特急列車は、朝一番に岡山まで行ってJ R四国管内を走り回り、最終で帰ってきます。その間、こちらに入ってくる車両はJ R四国のもの。双方の走行距離で相殺して、ほぼ釣り合うように運行しています。これがもし、全部向こうさんに借りると年間2億4、5000万円の借り賃が発生します。J R四国はこの2000系列車を全部更新したい、考えを持っています。うちのだけ古いまま残るとサービスに差が出て困るようです。1両3億円、2両なら6億、3両なら9億円。国が3分の1負担するので県と地元市町村合計で4～6億円必要になる。協議中ですが、苦慮しています。

中村駅の待合室が昨年10月、3、4年に一度開かれる鉄道の国際デザインコンベンション「ブルネル賞」の駅舎部門で優秀賞を頂きました。同時に受賞したのが駅舎は東京駅で、車両はJ R九州の「ななつほし」。非常に権威がある賞に選ばれ、びっくりしました。うちの会社が応募したのではなく、担当した東京の若い設計者が「出したい」と言うので「構わんよ」と言うだけです。四国で初めて。国内の第3セクターとしても初受賞でした。記念にてヒノキ製の乗車券を作りました。2000円の日フリー乗車券で、窪川～宿毛間をどれだけでも行ったり来たりできます。日付のスタンプを押して持って帰れます。

地域の鉄道は地域の人に乗って頂いて、輸送人員を伸ばさないと残せません。特急の回数券や、食事付きの切符なども構えております。

よろしくお願いします。

## 【ニコニコ箱】

一藤会長：臨時クラブ総会にて無事に改正案が承認されました。ありがとうございました。

中越会員：「ロータリーの友」2月号に、ついに記事が掲載されました。

門田様、細川様ありがとうございました。

【出席報告】 ・会員総数49名（免除会員1名）

・本日の出席/31人 77.50% 先週の訂正 MU8 70.73%→92.50%